

津軽白神

ふれあい通信

林野庁
津軽白神森林生態系保全
センター

平成 27 年 10 月 6 日

No. 1 1 2

人工林と天然林で森林教室!!

9月3日（木）、4日（金）の両日、津軽森林管理署と合同で鱒ヶ沢町内の小学校を対象に森林教室を行いました。

3日は西海小学校5年生18人が、4日は舞戸小学校4年生37人が同町矢倉山国有林でスギ人工林の間伐体験を行いました。職員の指導に真剣に聞き入り、作業を開始すると次々と形の悪い木や細い木を伐倒していきました。



説明を受ける姿は真剣そのものです



伐倒した木を使ってコースター作り

伐倒した木はその場で輪切りにし、コースターやキーホルダーの材料に加工しました。

こどもたちはこの作業が大変楽しかったようで、予定の時間を過ぎても「最後にもう一回!!」と手を休めずに輪切りに没頭していました。

両手に収まりきれないほどたくさん森のお土産を抱えながら「白神の森遊山道」へ場所を移し、午後からは天然林の散策を行いました。

この場所は昔から田畑に必要な水を守るため大切にされてきた「水源の森」です。

さきほどまでの人工林とは全く違った森林の様子に児童たちからはさまざまな疑問や質問が飛びだし、木の実拾いをしたり、巨木の穴の中に入ってみるなど、徐々に森林に親しみを感じているようでした。

（そんなはしゃいでいる子ども達を見ている周りの大人達は、頬が緩みっぱなしでデレデレでした。）

人工林も天然林も人の生活に欠かせない大切な森林です。自分たちの住む町の森林がどんな役割

を果たしているのか、興味を持つきっかけになってくれることを願っています。(久保)



木の幹の中へ!!



気持ちの良い天然林のなかを散策しました。

第二回合同パトロールを実施しました



入山者へチラシを配布する参加者

9月9日(水)今年度第2回目の白神山地世界遺産地域合同パトロールを実施しました。

この日は前日からの雨模様で、集合時間になっても小雨がぱらつくような状況だったため、大川や横倉などの沢沿いのパトロールは中止とし、マナー啓発活動箇所の①白神岳②暗門の滝の各コースでチラシ配布を実施しました。

平日でもあり、天候も思わしくなかったため、暗門の滝入り口では午前中に2～5名程度のグループが数名と、6～7名のグループが2組、20名程度のグループが1組という入山状況だったため、

11時で午前中のマナー啓発活動は終了しました。

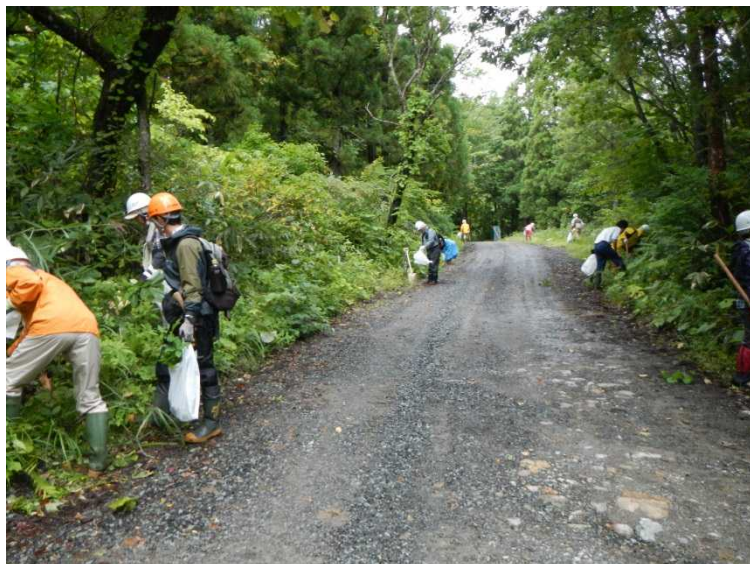
今後もマナー啓発活動を継続し、入山マナーの向上を図っていきたいと考えています。(三浦)

第三回自然再生活動を実施しました

9月12日(土)16名の皆様が参加して今年度3回目の自然再生活動を実施しました。

この日も前回に引き続き天候の思わしくない中での開催でしたが、幸いにも「雨降り」とまでの天候にはならなかったため、広葉樹の苗木採取には影響ありませんでした。

皆様のおかげで200本を超える苗木を採取することができました。今回採取した苗木は、当センターで取り組んでいる今後の自然再生活動の際に活用させていただきます。



いずれ通行の支障となって刈り取られてしまう林道端の木を採取し、森へ植え替えます。



今回もたくさんの苗木を採取していただきました!!

午後からは、暗門のブナ林散策道の散策を行いました。

今年度新たに整備された歩道を上り、ブナの白い肌や苔むした肌の違い、昔の人が記したと思われる鈍目の様子などを確認しながら散策しました。

「ブナ林散策道」との名前はありますが、決してブナ1種類だけが生育している訳ではなく、ホオノキやミズナラなども生育しており、参加者の皆さんは多くの樹種や生物が支え合いながら、いわゆる「ブナ林」を構成しているということを確認していました。

今年度の自然再生活動は今回で終了しますが、来年度も同様に開催する予定ですので、皆さんのご参加をお待ちしております。
(三浦)



町の自然を満喫!!



座学の様子

9月29日(火)町立深浦小学校から「子ども達に白神山地のすばらしさを伝えてほしい」との要請があり、3年生児童17名が参加した「秋の校外学習」へ職員を派遣しました。

最初にアオーネ白神海彦山彦館で座学を行い白神山地の生態系について学習しました。

ニホンジカ監視用のセンサーカメラで撮影されたクマやテンなどの映像が流れると「大きい」「かわいい」などと一斉に歓声を上げ、普段見かけることがない動物たちの生活に興味



湖沼郡の散策をしました。

津々な様子でした。

その後十二湖の湖沼郡を巡る散策に出かけました。「神秘の湖」と称される青池の前で立ち止まると全員食い入るように湖面を見つめ、地元の深浦町が誇るすばらしい自然を体感していました。

当センターでは白神山地の生態系等について、職員を派遣し森林教室や講演等を行っています。詳しくは当センターまでお気軽にお問い合わせください。(久保)

イベント情報

森林教室「秋の十二湖 神秘の青と紅葉の彩りを楽しむ」(秋田駅発着)

開催日：10月24日(土)

場所：青森県深浦町十二湖

参加費：200円

定員：30名 ※応募が定員を超えた場合、抽選を行います。

応募締切：10月14日(水)

応募方法：氏名・住所・電話番号・バス乗車地(乗車地：秋田駅東口・道の駅みねはま・十二湖駅)を電話またはFAXでご連絡下さい。

編集後記

▼今月号から「津軽白神ふれあい通信」の担当が変わり、これを機に創刊以来一度も行われていなかったリニューアルを行う事にしました。「何か違和感があるな」と思われている方もいるかと思いますが、読みやすく分かりやすい通信を今後も作っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。

▼最近まで「暑い!!」と布団をはねのけて寝ていたのに、いつの間にか「寒い…」と朝になっても布団からなかなか脱出できない時期になってきました。山の頂上から鮮やかな紅葉が徐々に里へ下りてきています。長く厳しい津軽の冬を迎える前に今年の森林浴納めをしましょう!! 私はどこに行こうかな。(担当：久保)

